

ワシントン大学短期語学プログラム、STEP について

旭川校 英語教育専攻
2年目 高島雅俊

2月から3月にかけての3週間、ワシントン大学の短期語学プログラム『STEP』をホームステイしながら参加してきました。

自分にとっては初めての海外ということで、いきなりホームステイは無謀な挑戦か？と思っていましたがそんなことはまったくなく、むしろ初体験がホームステイでよかったとさえ感じられる3週間でした。

1,STEP について

学校についてすぐにリスニングテスト、スピーキングテストを受け、その結果に対応したクラスに振り分けられます。学生のレベルに応じた授業を受けるので、ほどよい高さのレベルの **input, output** ができ自分の英語スキルの向上の助けになりやすい構成となっています。スピーキングテストの最後にどのレベルに行きたいか聞かれ、僕は一番上のクラスを希望しましたが、ミドルクラスに入れさせられました。笑



ミドルクラスのメンバー ←

授業では街頭やカフェでインタビューした内容を、クラス内で交流したり、プレゼンをすることがメインになっています。ほかには、”SLEEPLESS IN SEATTLE” というシアトルが舞台の映画を英語音声、英語字幕でみて内容把握をするという活動を行いました。

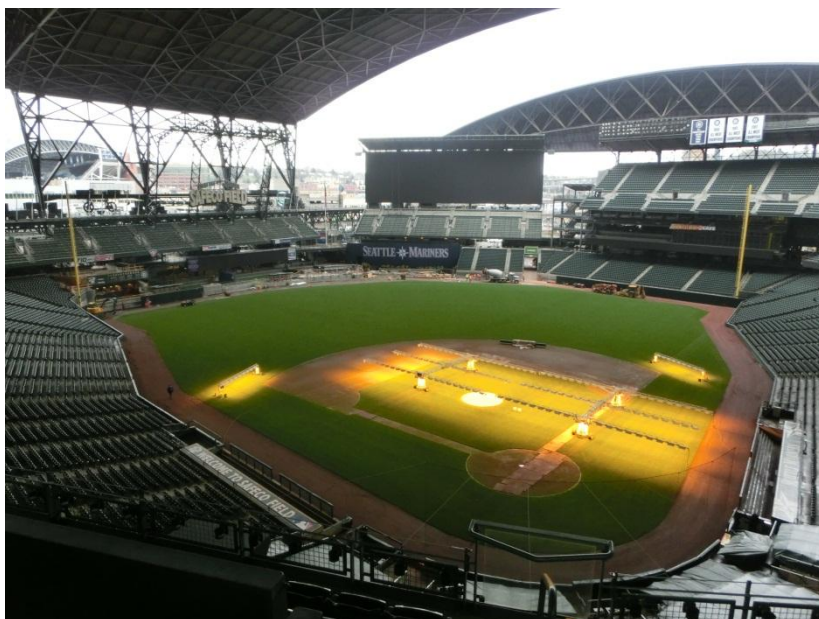
また午後からはフィールドトリップがあり、ダウンタウンの博物館見学や、マーケットで買い物したりと有意義な時間を過ごすことができました。

2, アメリカ、シアトルでの生活

僕のホームステイ先はお母さんがイラン人、お父さんがアメリカ人の国際派家族でステイをよく受け入れている家庭だったので理解もあり特に戸惑うこともありませんでした。しかし同じプログラムに参加した友達のなかにはかなり戸惑うことも多かったようで最初の日にはいろいろと家庭のルールについて聞いておくべきだと思います。

シアトルの2,3月は雨期なのでじめじめしています。幸いにも僕たちがいたときは例年より雨が少なかったみたいで比較的過ごしやすかったです。感覚的には北海道の4月くらいの気候でした。治安もアメリカの中ではよく、非常に住みよい町でした。ファーストスターバックスがあったり、セーフコフィールドなど観光するのも飽きない地域でした。

またカナダにも近くバスで片道3時間ほどで着くので是非とも行ってほしいです。



セーフコフィールド

3, これから行く人へ

初めての人にはこのプログラムはちょうどいいと思います。シアトルという町は日本人にとって過ごしやすく、STEPプログラム自体もスピーキングに焦点を当てているので日本人学生に足りない能力のスキルアップの導入になると思います。お金は少しかかりますがかかったお金以上の経験ができました。迷っているのならばぜひ参加してみてください。